Gosei VISION BOOK

第 2 版

ビジョン

私たちは、地域の課題を探求し、お客様とともに暮らしやすい“まち”を提供します。

～これまでも未来にも五星はありつづけます～

ビジョンの柱

志

志は無形の資本であり、人の行動の基本です。
私たちは，志を大切にします。
人を思いやる心を持ち、自身が選択して行動します。

相互理解

関わる全ての方を理解する努力を怠りません。
あなたを知る。
わたしを伝える。
コミュニケーションを何よりも大切にします。
人と人の間に熱と光を灯します。

挑戦

常に課題に立ち向かい、失敗を恐れずより良い可能性を追求します。
過去を知り、最先端を掴み、常にベストを目指します。
変わる勇気を持ち続けます。

投資

人・物に投資します。
その為にも、スループットを伸ばし続けます。

未来

2018 年 → 2020 年（2 年後） → 2025 年（7 年後） → 2040 年（22 年後）

ビジョンの柱「未来のありたい姿」

	組織文化	持たれるイメージ	保有する中核能力	業界での位置付け
2020 年（2 年後）	• BM3 を最大限活用し、業務を見える化します。 • 部門を超えた柔軟なチーム化で協力し合います。 • 何事にもチャレンジする社員になります。	• 「安心で頼りになる五星さん」とお客様に呼ばれています。	• 各部門の技術士を 2 名以上確保します。 • 評点対象業務は 80 点以上を達成します。	• 香川県で 1 番の技術力と品質を保持します。
2025 年（7 年後）	• 私たちは、進化を続けます。 • 先進は、リーダーシップを発揮し、技術を後進に引継ぎチャレンジを支援しています。 • 自他を尊重し、気配りができる社員になります。	• 「五星さんを頼りにしています」、「安心してお任せいたします」とお客様に言ってもらっています。	• まちづくりのコンサルタントとして、ICT 技術・GIS 技術を駆使して、データベースを活用した提案ができる能力を保有します。	• 中四国で競合他社と技術力・品質で肩を並べます。
2040 年（22 年後）	• 私たちは、人を大切にし、全員で成長し、優秀な人材を育成する組織になっています。 • 大切な価値観を全員で共有し、お互いに尊重し合いながら成長する社員になります。	• 人を大切にし、人を信じる会社と思われています。	• 卓越した技術力で時代を見すえ、未来を「はかる」会社になります。 • 「まちづくりのコンサルタント」として、新たな仕事を創造します。	• 西日本で 1 番の「技術力・売上・品質・処遇」を達成します。

ビジョンの核

理念

価値観

行動指針

社章・社是

理念・価値観

理念

『一緒に生きる・成長する・繋がる』のために

私たちは、最先端の ICT・GIS 技術を駆使するまちづくりのコンサルタントとして、お客様に喜ばれる仕事を通じて、社会の発展と繁栄に貢献し、社員をはじめお客様、取引先とともに成長し、世の中でなくてはならない存在であり続けます。

そして、会社の財産である『社員』の幸せのため、事業活動を通じてお客様のニーズを満たし、健全な経営を継続します。

価値観

私たちは，互いに敬い、一人ひとりの生き方を尊重し、一緒に考え行動することが大切であるという価値観を共有します。

そして、チームで最高のパフォーマンスを生み出す事を当社の価値観とし、常に優れた技術、サービスを提供します。

組織の構築は、一緒に働く人々を大切にする当社の価値観をさらに高められる社員により行い、それぞれの業績にもとづき、適切に社員を昇進させ、報奨します。

私たちは、社員が常に会社にとって最も重要な財産であるという信念にもとづき行動します。

行動指針

私たちは、互いに敬い、礼儀を重んじ、気遣える心を大切にします。

私たちは、対話することを大切にし、仕事を通じて互いに成長します。

私たちは、本当にやりたい仕事、やりたくなる仕事により、社員の幸せを会社の繁栄につなげます。

私たちは、組織を力強く牽引するリーダーシップやファシリテーションだけでなく、社員の自主性を尊重し、思いを汲み取るリーダーシップやファシリテーションを大切にします。

私たちは、個人単独ではなくチームで仕事に取り組みます。

私たちは、将来を見すえて後継者を育成します。

私たちは、社会の一員として、健全な倫理観と誠実さを持ち行動します。

私たちは、法令を遵守し、交通安全を意識し、地域貢献活動を通じて社会と調和します。

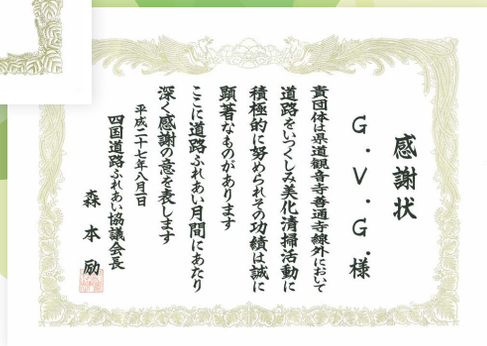
表彰状

株式会社 五星 殿

貴事業所は多年にわたり交通安全対策を積極的に推進し交通事故の防止に貢献された功績はまことに多大であります
ここに第五十六回交通安全国民運動中央大会にあたり記念品を贈り表彰します

平成二十八年 一月十五日

一般財団法人全日本交通安全協会
会長 今井 敬



感謝状

G・V・G・様

貴団体は県道観音寺善通寺線外において道路をいつくしみ美化清掃活動に積極的に努められその功績は誠に顕著なものがあります
ここに道路ふれあい月間にあたり深く感謝の意を表します

平成二十七年八月吉日
四国道路ふれあい協議会長
森本 勝

社章

五星という社名は、言志四録のうち第四編に当たる言志耋録の八十二条「天運と人事」という格言の一節より引用したものです。

五星（水星・金星・火星・木星・土星）のめぐるに、順有り、逆有り、もって太陽と相会するが如し。

人生には逆行もあれば順行もあるが、五星に集う人たちは結局太陽（幸せ）に行きつけるよう、皆で力を合わせて職業人生を歩んで行こう、という思いを込めています。

だから、五星に集う人々が互いに肩を組み支え合い助け合う様子を表し、全体の形は，五星になぞらえ星の形にしたものが、五星の社章です。

さて、「ごせい」と言う発音には他に五省（ごせい）というものがあり、旧大日本帝国海軍の士官学校である海軍兵学校（現在は海上自衛隊幹部候補生学校）において用いられた五つの訓戒のことです。

創業者は、太平洋戦争の折、軍隊で五省に出会ったそうで、当社の社名には、五省の戒めを込めていると確信します。

五　省

一、至誠に悖る勿かりしか

真心に反する点はなかったか

一、言行に恥づる勿かりしか

言行不一致な点はなかったか

一、気力に缺くる勿かりしか

精神力は十分であったか

一、努力に憾み勿かりしか

十分に努力したか

一、不精に亘る勿かりしか

最後まで十分に取り組んだか

社是

社是

奉仕・感謝

真実・公平

友愛・協調